



### 地区支援金 経過報告

すでに多くの団体・企業・個人の皆様方より、「ぜひ能登島地区へ」とのご支援を頂いています。

◆集計金額：6,831,177円  
(3月1日時点)

◆主な寄付を頂いた方(順不同)

・株式会社千場建設様：100万円

・愛東地区まちづくり協議会様：1,800円

・石川県トリアスロン協会様：100万円

その他たくさん個人・団体様より

ご寄付をいただいております。

氏名の公表については許可を得ていないため差し控えていただきます

が、公表しても良いという方は地域づくり協議会までご連絡ください。

◆滋賀県東近江市より「愛東地区まちづくり協議会」の皆様が来島

平成30年度に能登島地域づくり協議会の視察研修で伺ったご縁で、滋賀県東近江市の能登川

地区まちづくり協議会様と愛東地区まちづくり協議会

様よりご支援を頂き、愛東地区の吉岡会長と委員の方

4名が能登島を訪問されました。



コミセン  
便り第86号

# 能登島新聞

地域の現状をお話し、避難所や被害の大きい東部地区を見学していただきました。ありがとうございました。

◆能登島少年少女スポーツクラブへ活動助成

各スポーツクラブ

が地震の影響で活動場所がなく、遠方での活動を強いられることから、支援金を活用して活動費を助成させていただきました。

◆緩目・野崎地区の給水タンクにセンサーライトを設置

断水が続く東部地区の緩目集落と野崎集落に給水タンクが設置されました。

◆これからの能登島のため、一緒に考えましょう！

能登島地域づくり協議会では、島の「これから」を一緒に考え、行動してくれるメンバーを必要としています。

関わり方は自由。意見だけ言う・お手伝い・協議会委員やプロジェクトのリーダーまで。ご自身で地域のためにやりたいことがあれば、協議会事業と



2024  
**3**  
月号

発行所  
能登島地域づくり協議会  
☎ 84-1110



### 近江町市場でイベント開催

近江町市場で「能登島公式LINE」のご登録・ご意見をお願いいたします！



2月23日と3月8日、金沢の近江町いちば館広場で「能登島応援まあそい市」を開催しました。2月23日は、3連休の初めということもあり、多くのお客様にご来場いただきました。

週替わりで行うまあそい鍋。今回は「ブリのあら汁」を500食分用意しました。まあそい鍋はチャリティー販売として1杯100円以上の寄付をお願いしたところ、県内外からの多くのお客様からご支援をいただきました。また、来場者の方から、「頑張ってください」や「いつか能登島に行きたいです」と温かいお言葉もいただきました。



### ◆今後の予定

【開催日時】

3月8日・15日の毎週金曜日  
午前11時～午後3時

※商品が無くなり次第終了します

【場所】

近江町いちば館広場（金沢市）

【販売品】

◆チャリティー販売「まあそい鍋」

※鍋の内容は週替わりです

◆飲食品

(お惣菜・おはぎ・スイーツ等)

◆物販

(能登島の塩・味噌・漬物・干物等)

※販売内容は週によって異なります

# こども食堂運営団体から ご支援を頂きました



民生児童委員さんや地域福祉推進員さん等への聞き取りを行いました。

家屋の倒壊状況、避難状況、「気になる方」（高齢の一人暮らしや車がない、日常生活に助けが必要など）などについて1軒1軒の状況を地図に書き込んでいきました。

結果としてどの集落でも、支援が必要な方はほとんどが避難所や市内外の親族宅など集落外に避難していることが分かりました。そのため、今後断水が解消して「戻って来たい」となったときに片付けやその後の生活が心配との声がありました。

そんな中でも周囲の方の助けを借りながら集落に残っている方もおり、注意して見守りしていくことを確認しました。また、集落支援での訪問の際にも、この情報を活用しながら必要な支援が行き渡るようにしたいと思えます。

## 東部地区へ

### 支援物資・惣菜を配達

被害が大きい東部地区の自力で動くのが難しい方々に向けて、支援物資と手作り惣菜を日中届ける事業を各地区の民生委員会の方や女性会、町会長に協力して頂き、2月13日から始めました。



# 地区民生委員への 聞き取り調査

## 聞き取り調査

東部地区集落への物資支援と惣菜販売の実施に先立ち、地域で支援が必要な方の状況を把握するため、各地区の

お惣菜は、ねねの会やゲストハウス葉波で作っていただき、1パック100円で販売しています。どの地区でも家にいる方々が集まっていたいただき、たくさん購入して頂きました。

今回の活動は、作り手の負担にならないよう材料費等は「能登島地区支援金」を活用しています。また、売上は再び「能登島地区支援金」に充てさせていただきます。

今後は断水が解消されるまで毎週火曜日に行う予定です。東部地区にお住まいの皆様、ぜひご近所さんと一緒にお越しください。

## お買い物バスを 運行します

2月22日（木）、東部地区にお住まいの方を対象にナツピーモール行きのお買い物バスを運行しました。

また、3月21日（木）はナツピーモール、3月7日（木）・24日（日）は島民全員対象のイオンモールかほくへのお買い物バスを無料で運行いたします！

滞在時間はたっぷりありますので、お買い物、お食事など楽しめると思えます！ぜひご参加ください。

なお、この事業は皆様からの能登島地区に頂いた支援金を活用して実施致します。

※イオンモールかほくのお買い物バスは予約制です。

電話・FAXまたはメールで受け付けています。ぜひお申し込みください。

【申込・問合せ先】

◆能登島地域づくり協議会

電話：84-1110

メール：notojimacomoen@gmail.com

## 東部地区で

### ボランティア団体が活躍

能登島東部地区では現在、民間ボランティア2団体が独自に活動してくれています。野崎地区ではNPO法人被災者応援愛知ボランティアセンター、祖母ヶ浦・緩目地区ではNPO法人ユナイテッド・アースの皆さんです。

愛知ボランティアセンターは、毎週土曜または日曜日、40名を超えるボランティアさんが朝6時30分に野崎に入り、日帰りで災害ごみの仕訳や住家の掃除・片付けを手伝ってくれています。

メンバーは学生が多く、東日本震災のボランティアも経験した団体です。野崎町会が直接受け入れ、作業の調整を行っています。



## ◆避難所レポート

3月4日現在、能登島生涯学習総合センターの避難者数は27名11世帯で、地区別では野崎町17名、長崎町6名、二穴町3名、向田町1名となっています。このうち、半分ほどの世帯は能登島地区の応急仮設住宅に申込をしているとのことで、結果は2月中には市から通知されることになっています。罹災証明書で「半壊」以上でなければ仮設住宅には入れないため、自宅が住めない状況でも申込できない方もいて、3月に入っても避難所は継続する見込みです。

また、避難所の物資は十分足りているとのことでした。

# 行政からのお知らせ

## 行政・市民くらしの相談 七尾市身近な福祉相談窓口



困りごとが解決  
するよう、関係  
機関と連携して  
対応します。

日常生活の困りごとや人権相談をお受けします。  
また、今回は七尾市の身近な福祉相談窓口も同  
じ場所で行います。介護や認知症などの福祉に関  
する相談についても受け入れていますので、お気  
軽にお越しください。

- 【開催日】：令和6年3月21日（木）
- 【会 場】：能登島生涯学習総合センター
- 【時 間】：10時～12時
- 【対象者】：どなたでも
- 【相談員】：行政相談委員、人権擁護委員  
七尾市地域包括支援センター職員

能登島の今	1月31日現在	先月比較
世帯	985	(- 3)
人口	2,387	(- 8)
男	1,127	(- 4)
女	1,260	(- 4)

年齢別人口	人数	先月比較
0～19歳	282	(+ 2)
20～64歳	1,045	(- 6)
65歳～	1,060	(- 4)
計	2,387	(- 8)

### 能登島の 現状を 知ろう



### 災害義援金について

#### ◆義援金（特別給付分） 一律配分について

ライフラインの被害等で過酷な生活  
を強いられてきた6市町の全住民を対  
象に一律5万円の義援金を配分しま  
す。

#### 【申請方法】

- ① オンライン申請 ② 郵送申請

※こちらの制度は、石川県への申請に  
なります。詳しくは石川県ホームペ  
ージをご覧ください。

#### 【郵送・問合せ先】

T920-0907  
金沢市青草町88 近江町いちば館5F  
（株）ゼロインフィニティ北陸支社  
・専用コールセンター  
Tel: 0120-102-8299  
9時～18時まで（土・日・祝日含む）

### ◆人的・住家被害への義援金

今回の地震により、左記の被害を受  
けられた方に対して義援金を配分しま  
す。

#### 《人的被害》

- ・死者・行方不明者
- ・重傷者（1カ月以上の治療を要した方）

#### 《住家被害》

- ・「半壊以上」と認定された住家

#### 【申請方法】

- ① 窓口申請 ② 郵送申請

※この制度は、七尾市への申請になり  
ます。また、診断書または罹災証明書  
が必要になります。詳しくは七尾市  
ホームページをご覧ください。

#### 【郵送・問合せ先】

T926-0811  
七尾市御祓町1番地パトリア3F  
七尾市健康福祉部福祉課  
Tel: 53-3625

### 総合支援窓口 開設について

震災関係の総合支援窓口を開設して  
います。左記の申請については、こち  
らの窓口をご利用ください。

総合支援窓口の設置に伴い七尾市役  
所1階の臨時窓口は閉鎖しました。

#### 【開設窓口】

- ・住宅の緊急、応急修理制度
- ・住宅の入居支援制度
- ・住宅の解体、撤去制度
- ・被災者生活再建支援金
- ・災害義援金

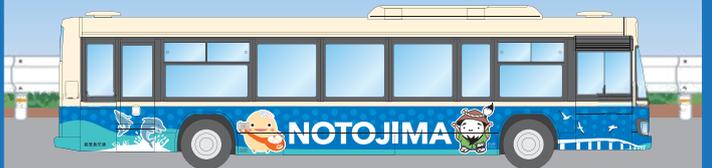
#### 【開設場所】

フォーラム七尾多目的ホール  
（七尾市御祓町1番地パトリア4F）

#### 【開設時間】

9時～17時まで（土・日・祝日含む）

新しいラッピングバスが  
この春、運行を開始します！  
ぜひチェックしてみてください！



能登島交通株式会社 TEL: 0767-85-2130

## がんばろう能登島



道の駅のとじま

鳥つ子クラブ 活動報告

2月は、毎週水曜日の放課後に鳥つ子クラブを、土曜日に集いの場を伝承の館にて開設致しました。

断水は続いておりましたが、鳥つ子クラブでは例年通り季節の体験をという事で、かき餅作り、味噌作りを行うことができました。

子ども達の手で、一緒に餅を作ったり、味噌を混ぜたりと。嬉しそうな笑顔にこちらもほっこりしました。

また、土曜日の集いの場では、外部から様々な方々が活動支援に来てくれました。

2月10日には、午前中はスラックライン連盟石川支部と長野支部の協力により、スラックライン体験、午後には株式会社コマニーのソフトボール部の皆さんがキャッチボール教室に来てくれました。

また2月17日は、氷見の木工作家の五十里さんが木のおもちや作りの出張ワークショップをしてくれました。

普段は接することのない、いろいろな特技を持つ大人達から様々なことを学び、交流できたことは子ども達にとっても良い経験になったのではないかと思います。



2月28日には、移動式遊び場を企画している団体が、プレイカーと言われる車(遊具になったり、遊び道具を設置したりしているもの)で2台もやってきてくれました。



今後、この団体が七尾を拠点に年末くらいまで活動されるということで、伝承の館前の芝生にて定期的に移動式遊び場が行われる予定です。

元々行っていた能登島らしい鳥つ子クラブの活動を継続しながら、子どもに向けた支援活動に来てくれる活動も取り入れて「子どもの集いの場」を続けていきたいと思っています。

能登島小

能登島小学校が再開

能登島小学校は、1月29日から学校を再開しています。子ども達は休校中オンライン授業を行っていましたが、やはり顔を合わせての学校生活は楽しく、元気に登校する様子が見られます。本校舎の被害はほほなかつたものの体育館とグラウンドの一部が使えず、体育の授業は教室でダンスなどを行っています。断水ですが、トイレなど

の生活用水は用水路の水をろ過する設備を設置して確保しています。東部はまだ通学バスが運行することができず保護者に送迎していただいています。路線バスを運行して安全確認をしながら再開準備をしているとのことでした。

Advertisement for '部屋セレブ' (Room Selebu) featuring a 'みちがえる君' (Mitsugaueru-kun) character. It promotes a renovation service for rooms, roofs, and exterior walls, with a price of 9,800 yen per month for new-style homes. Contact: にしけん社長 0120-911-018.



【校長先生より】

「無事に学校を再開でき、ごども達の元気な顔を見られて職員一同安心しています。東部地区の保護者の皆様をはじめ、大変な中で送り迎えを始め、子どもたちの教育活動にご協力いただき心より感謝いたします」

学校ホームページで活動の様子をお知らせしています。

https://cms1.ishikawa-ced.jp/notice/

High performance Residence 構造計算専門 全棟構造設計



ファーストクラスで暮らす

by 西川総合建築 Presents



【問合せ先】 にしけん社長 0120-911-018

七尾 西川

